

【別紙】ものづくりデータ活用サポートブック (経営課題と現場データをつなぎ、具体的なアクションに導くための実践ガイド)

- 支援機関がものづくり企業のデータ活用を支援する際の進め方を、**3つのステップで分かりやすく解説**。企業が抱える**漠然とした悩みを整理し、具体的な行動へと繋げ、最適なツール選定まで導く**流れを示している。
- 関連するKPIやデータ活用の方向性、**必要な取得データを整理**。支援機関が**経営者との対話を円滑に進めるための共通ガイド**として活用可能。

企業支援の現場

中小製造業 経営者：最近、人手不足で設備異常に気づくのが遅れて困っているんだよね。

支援機関：設備データを蓄積・分析すれば事前対応でき、稼働率も改善できそうですね。

中小製造業 経営者：そう言われても、設備の状態をどう数字で見ればいいのか…。

支援機関：まずはシフト別の稼働停止を可視化し、異常が多い設備を絞り込んでみてはどうでしょうか。それから停止理由を分析してみましょう。

中小製造業 経営者：ITツールって、多すぎて何選べばいいのか分からないんだよね。

支援機関：設備稼働状況の見える化ができるツールですね。中小機構の「ここからアプリ」で比較して、補助金対象かも確認してみましょう。

サポートブックの参照イメージ

【Step1】経営課題とデータ活用の方向性

現場の困りごとからデータ活用の方向性と経営課題を特定

困りごと	データ活用の方向性	解決する経営課題
コスト □設備の異常停止に対する対応が遅く、生産計画に遅れが生じている。	【設備の稼働状況の収集・分析】 設備の稼働・停止・異常データをリアルタイムで収集・分析することで、故障の予兆を事前に検知し、……	稼働率改善 📖 : P17

【Step2】データ活用と行動変革 <稼働率改善>

把握すべき指標や現場データ、具体的アクションを明確化

取得データ	見える化する指標	具体的な行動	目的 (Goal)
Man (作業員) ・作業員配置、シフト情報 Machine (設備) ・稼働時間/停止時間	停止状況分析 時間帯やシフトごとの稼働・停止状況 (チョコ停含む)	停止理由分析 停止理由を分析し特定する (故障、段取り、材料切れ等)	目指す状態 設備停止理由を明らかにして改善策につなげ、生産能力を最大限に引き出す。

【Step3】ITツール活用と導入判断

目的に応じたツール選定をサポート

経営課題	目的		ITツール選択		費用		サポート		導入
	経営課題	具体的な目的 (例)	用途、カテゴリ	ツールの抽出	初期費用	課金形態	費用	技術	
コスト削減	稼働率改善	設備の状況が見える化し、故障予知保全や最適条件出し、省エネ化につなげたい	設備稼働の見える化	官公庁等のポータルサイト ここからアプリ ココアプリ デジタル化・AI導入補助金2026	低	月額・年額等	補助金・助成金	伴走型支援 (導入支援)	